

令和3年度 第1回 学校自己評価(教職員)

R3年7月実施

評価基準	4→よくあてはまる (9割以上の達成状況)	概ね達成
	3→ややあてはまる (6割以上9割未満の達成状況)	
	2→あまりあてはまらない (3割以上6割未満の達成状況)	要改善
	1→ほとんどあてはまらない (3割未満の達成状況)	

	No.	調査項目	評価(人)(右の数値はR2.12)			
			4	3	2	1
教育ビジョン	1	行事や分掌の取組に改善を加えるなどし、学校運営に積極的に参画している。	7 6	10 6	0 0	0 0
	2	「学校が好きだ」と言える子どもが育ってきている。	8 4	9 8	0 0	0 0
教育課程	3	各教科、領域の授業時数を確保している。	11 8	6 3	0 0	0 0
	4	ふるさと教育が推進されている。	9 5	8 7	0 0	0 0
学校行事	5	学校行事に児童が積極的に参加し、行事の目的は達成されている。	10 8	6 3	1 0	0 0
研修	6	教職員としての資質向上に努めている。	9 5	8 7	0 0	0 0
学級経営	7	児童理解を図り、実態に合った学習指導や生徒指導を行っている。	7 6	10 5	0 0	0 0
学習指導	8	児童に確かな学力が定着している。	5 1	11 11	1 0	0 0
	9	学習規律が定着している。	6 3	8 9	3 0	0 0
	10	主体的・対話的で深い学びの授業が、様々な教科領域で展開されている。	8 4	8 7	1 0	0 0
生徒指導	11	いじめや問題行動への対処・指導を迅速に行っている。	10 7	7 5	0 0	0 0
教育相談	12	児童や保護者の悩みを共感的に受け止め悩みの解消に努めている。	10 7	7 5	0 0	0 0
特別活動	13	学級活動や集会活動を通し、好ましい人間関係が育ってきている	6 6	11 6	0 0	0 0
特別支援教育	14	障害のある児童等の教育的ニーズに応じた支援を行っている。	9 5	7 7	1 0	0 0
人権教育	15	全教育活動の中で人権を尊重した指導を行っている。	12 7	5 4	0 0	0 0
道徳	16	教育活動を通して道徳教育実践し、豊かな心が育ってきている	7 4	10 8	0 0	0 0
体力向上	17	児童の体力は向上している。	6 2	9 9	2 0	0 0
健康教育	18	保健指導を通して、自己管理ができる児童が育ってきている。	5 3	11 8	1 0	0 0
国際理解教育	19	外国のことや日本文化に興味関心を持たせる指導を行っている	6 2	10 9	1 0	0 0
情報教育	20	情報機器を効果的に活用した授業の実践に努めている。	9 4	8 6	0 1	0 0
図書館教育	21	読書の習慣が身につくように指導している。	14 5	3 6	0 0	0 0
ボランティア・福祉教育	22	社会に奉仕する態度を育てる教育活動を実践している。	6 1	10 10	1 0	0 0
ワークライフ・バランス	23	業務を働き方改善の視点から見つめ、実践している。	4 0	10 11	3 1	0 0
	24	残業時間が昨年度の同時期に比べ減少している。	4 2	8 6	4 2	1 0